

2020 年度事業報告書

令和 3 年 12 月 11 日

(団体等の所在地) 大阪市中央区森ノ宮中央 1-16-15
三双ビル 5 階 (アズコネクト(株)内)
(団体等の名称) ひがしなり SDGs アンバサダー認証協議会
(代表者氏名) 会長 山本 哲史

今期の事業報告を下記のとおり行います。

記

1. 事業名 ひがしなり SDGs アンバサダー認証 (第 2 期)
2. 実施日時 令和 2 年 10 月 1 日～令和 3 年 3 月 20 日 (土)
3. 実施場所 勉強会 東成区民センター及び ZOOM 開催
発表会 東成区民センター 6 階 601・602 集会室
4. 参加人数 勉強会 8 社 8 名
発表会 若干名 (コロナ禍により関係者のみで開催)
5. 実施内容 別紙 1 【2020 年度実施内容】のとおり
6. 事業効果 別紙 2 【事業効果】のとおり
7. 今後の課題 別紙 3 【今後の課題】のとおり

以 上

別紙1 【2020年度実施内容】

開催回／日時	主な内容	実施方法
2020年9月～10月	ひがしなり SDGsアンバサダー認証 勉強会（第2期）の参加者募集	
第1回 2020年11月12日 （木）19:00～21:00	基本的な SDGs の理解等 ・ 制度の主旨説明 ・ 東成区長挨拶 ・ 参加者の自己紹介 ・ SDGs の基礎セミナー	東成区民センター701 会議室
第2回 2020年11月26日 （木）19:00～20:30	自社の取組みと SDGs の関連付け方法の解説① ・ SDGs の 17 ゴールの解説 ・ SDGs の 17 ゴールについて、自社ですでに取組んでいる内容の整理、または取組み可能な内容の検討	事前に講義動画配信 開催当日は主に ZOOM でのワークショップ実施
第3回 2020年12月17日 （木）19:00～20:30	自社の取組みと SDGs の関連付け方法の解説② ・ バリューチェーン分析による自社の SDGs の取組み整理	事前に講義動画配信 開催当日は主に ZOOM でのワークショップ実施
第4回 2021年1月14日 （木）19:00～20:30	SDGs の 169 ターゲットを用いたビジョン策定 ・ SDGs におけるバックキャストイングとは ・ 169 ターゲットを用いて自社ビジョンを考える方法	事前に講義動画配信 開催当日は主に ZOOM でのワークショップ実施
第5回 2021年1月28日 （木）19:00～20:30	新事業アイデア創出方法の解説 & ワーク ・ トレードオフについて ・ THE SDGs Action cardgame 「X（クロス）」を用いたアイデア創出	事前に講義動画配信 開催当日は主に ZOOM でのワークショップ実施
第6回 2021年2月18日 （木）19:00～20:30	取組みのまとめ ・ 自社の SDGs 取組みをまとめて勉強会参加者間で発表	事前に講義動画配信 開催当日は主に ZOOM でのワークショップ実施
発表会 3月20日（土）		東成区民センター6階 601・602 集会室

14:30～16:50		
-------------	--	--

発表会の概要：

当日は以下のスケジュールで進行しました。

14:20～受付開始

14:30～14:45 開会・主催者挨拶・主旨説明

14:45～15:00 発表者① 株式会社光製作所（発表者：井上さま）

15:00～15:15 発表者② 社会福祉法人正真会（発表者：寺村さま）

15:15～15:30 発表者③ 株式会社ダイプラ（発表者：森田さま）※1期の継続取組み発表

15:30～15:40 休憩・審査

15:40～15:50 表彰（及び第1期更新認定）

15:50～16:00 閉会／アンケート記入

②表彰内容

当日は以下の賞を準備しました。

○東成区長賞・・・SDGsの取組みとして地域にとっても、将来世代にとっても配慮した取組みを行われている事業者に授与される賞（区長公印有、麻野区長に審査をご協力頂きました）

○ひがしなり SDGs アンバサダー特別賞・・・今後 SDGs の取組みや発信が期待される事業者に授与される賞（弊会、会長の山本が審査しました）

③表彰者一覧

当日審査の結果、以下のとおり表彰を授与しました。

○東成区長賞受賞・・・株式会社光製作所さま

○ひがしなり SDGs アンバサダー特別賞受賞・・・社会福祉法人正真会さま

別紙2【事業効果】

下記のとおり、事業効果をご報告いたします。

「ひがしなり SDGs アンバサダー認証」は、東成区内事業者等の SDGs 推進を支援する制度として誕生しました。第2期である2020年度（令和2年度）は、2020年11月から2021年2月の勉強会を経て、SDGs 経営に取り組まれ始めた企業の実践事例をプレゼンにて発表頂き、後日動画公開して SDGs の普及促進を行うことを目的としています。また、東成区が SDGs に取り組む「ええ会社」の集積地として、区のブランディングにも資する取り組みであると考え、本発表会を企画しました。

本発表会を開催するにあたり、6回の勉強会を行い、今回発表頂いた3社を含め8社（※2）の事業者にご参加頂きました。今回はコロナ禍が継続している観点から関係者のみの参加による発表会としました。（麻野区長及び区役所のみなさま、勉強会参加者、ひがしなりソケット関係者）

以上の事から、今回の事業を通じて以下の2つの効果が考えられます。

第一に、SDGs を自社事業に取り入れた事業者、またはこれから取り入れるために必要な知識を有した事業者が8社出来たことです。第1期（2019年度）と併せると約30社になります。まだまだ小さな一歩ではありますが、地域に SDGs を理解し実践する会社が徐々に増えていること、そのうち3社（うち1社は第1期の継続取組みについて）が成果発表に至るまで自社事業に SDGs を取り入れたことが一つ目の事業効果となります。

第二に、本年度はオンラインに対応できたことです。昨年度、本事業を通じて、東成区内及び大阪市内の事業者へ SDGs に具体的に取組んで頂くための事業実施スキーム（勉強会のコンテンツ+実践+発表会での発信+認証）を完成させました。今年度は、さらにオンラインでも受講できるようにコンテンツを強化再編し、より多くの事業者が受講可能なコンテンツにアップデートできたことが二つ目の事業効果です。このことは、今後、区内のみならず近隣の地域も含め SDGs の実践に取り組んで頂ける企業を増やすことに繋がり、ひいては東成区及び大阪という地域が SDGs に取り組む「ええ会社の集積地」としてのブランディングに繋がるものと考えています。

最後に、昨年発表会時点では協議会 Facebook ページのフォロー数は約640でしたが、本年発表会終了時点では1,376、また、昨年10月に新規開設した協議会 Twitter も約半年で743フォロワーとなっており、活動の注目度も高まっていることが推察されます。（※3）なお、ひがしなり SDGs アンバサダー認証の取組みは第3期を2021年4月以降から開始する予定です。

<注釈>

※1 認証条件として、経営者自身が区内在住である場合も含まれます。なお、現在大阪市内に認証地域拡大を検討しています。

※2 区内事業者4社、その他地域事業者4社

※3 ひがしなり SDGs アンバサダー認証協議会 Facebook ページ

<https://www.facebook.com/higashinarisdgsacc/>

令和元年8月に開設。令和2年1月末現在フォロワー数639、令和3年3月20日時点フォロワー数1,376

ひがしなり SDGs アンバサダー認証協議会 Twitter アカウント

<https://twitter.com/higashinarisdgs>

令和2年10月開設。令和3年3月20日時点フォロワー数743

別添；事業写真









ひがしなり SDGs アンバサダー認証協議会のご案内とアンケートのお願い

本日はひがしなり SDGs アンバサダー認証「SDGs 取組みプレゼン発表会第2期」にご参加ください。当協議会ではSDGsの普及に向け、さまざまな普及活動を行っています。つきましては、ご参加いただいたアンケートにご協力をお願いいたします。

【ご案内】
「ひがしなり SDGs アンバサダー認証協議会」は、大阪市東成区が実施中の区内「持続可能な開発目標」への貢献に向けた社会運動プロジェクト「ひがしなり」の取組の民間企画です。

ひがしなりソケット <https://www.facebook.com/higashinari.socket.lab/>

SDGs（持続可能な開発目標）の達成には、経済・環境・社会にとってすべての企業、団体、個人のアクションを促すことが必要です。そこで、ひがしなり SDGs アンバサダー認証協議会では、SDGsの東成区内事業者を募集し、SDGsを経営に取り入れるための勉強会（毎月1～6回、全6回開催）を実施し、SDGsの取組みに向け、取組み事業者の中から、一定の水準を満たした事業者を協賛者として、東成区からSDGsの取組む主体を増やし、育てます。

「ひがしなりSDGsアンバサダー認証」は、東成区内事業者のSDGs推進を支援する制度として誕生しました。2020年11月から数回の勉強会を経て、SDGs経営に取組まれた企業の実践事例をプレゼンにて発表します。

みなさまのご参加をお待ちしています。

みなさんは、SDGs（エスディーゼズ）という言葉を知っていますか？
「Sustainable Development Goals = 持続可能な開発目標」
今、ビジネスやまちづくりの世界でもっと注目されているキーワードの一つです。SDGsにどう貢献するか模索をはじめた企業や自治体も登場し、関連するニュースも多くなってきました。
「ひがしなりSDGsアンバサダー認証」は、東成区内事業者のSDGs推進を支援する制度として誕生しました。2020年11月から数回の勉強会を経て、SDGs経営に取組まれた企業の実践事例をプレゼンにて発表します。

SDGsを経営や事業運営に取り入れるためのヒントが満載の発表会です。

みなさまのご参加をお待ちしています。

SDGs取組みプレゼン発表会 第2期

日時 2021年3月20日（土） 14:30～16:30
（受付開始：14:20）
場所 東成区民センター6階 601・602集会室
対象 どなたでも（定員20名） / 申し込み不要
※SDGsのニュースや発表会の情報などを随時更新しています。
（右下QRコード）もぜひご参照ください。

HIGASHINARI SOCKET
ひがしなりソケットをひがしなりSDGsアンバサダー認証協議会が主催する社会運動プロジェクトです。

今回は第2期勉強会に参加された全8社が、ひがしなりSDGsアンバサダー認証に申請し、当協議会ではSDGsの普及活動の基礎を学べる催しを不定期

別紙3【今後の課題】

課題①

今後の課題として、本事業及び認証事業者の取組みを告知ための Web サイトの制作など広報活動です。現在は、Facebook ページと Twitter のみの広報のため、時間と共に記事が流れてしまうため、まとまった取組みが発信できる Web サイトの構築が必要と考えています。2021 年度（2021 年 4 月～2022 年 3 月）に Web サイト構築を考えています。

課題②

現在、ひがしなり SDGs アンバサダー認証事業は会長の山本、副会長の森田の実質 2 人態勢で運営しています。（2 名とも別に本業が有り、この活動に関するコンテンツの作成、募集及び広報、勉強会及び発表会の実施は全てボランティアとして無償で実施しています。）そのため、今後も無理なく事業を継続して実施するために、勉強会コンテンツを販売するなど事業収入を生み出し、事務局体制の整備（有給スタッフ及びボランティアスタッフ）を行うことが必要になると考えています。

この課題を解決するためにも、まずは現状の取組みを取り纏め発信する体制（主に Web サイトの構築）からスタートすることが必要と考えています。

2021 年 8 月から Twitter 投稿は有志メンバーにより運営しています。